脊振小学校　学校だより　◇小規模特任校◇　神埼市内全域から就学できます。

希望の子

令和6年6月11日（火）
第6号

学校教育目標:～脊振を愛し　進んで学ぶ　たくましい子どもの育成～

校長　吉家　恵美

学校 HP

【　６月～水無月～　】

今年は例年より梅雨入りが遅れているようで、県内ではそのニュースがまだ届いていません。寒暖差もありますので、体調管理には今後も気を付けていきたいものです。校内は、紫陽花（あじさい）をはじめ、季節の花が咲き乱れ、畑の野菜もぐんぐん成長しています。1・２年生が育てているアサガオの本葉の数も日に日に増えています。

梅雨入りに備え、晴れ間を大切にしていきたい今日この頃です。明日は、全学年で「プール開き」を行います。準備や健康観察を、よろしくお願いいたします。

色とりどりのアジサイと色づき始めたナスの苗

【　環境は学びに大切　】

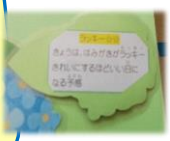
「割れ窓の理論」という言葉をご存じですか？

１枚の割れた窓ガラスをそのまま放置していると、さらに割られる窓ガラスが増え、いずれ施設や街全体が荒れ果ててしまう、というアメリカの犯罪学者が提唱した理論のことです。窓ガラスでなくても、例えばトイレのスリッパ、玄関のくつ、給食時に戻す食器、貼ってある掲示物…。

小さな乱れを放置せず、誰もが少しの気配りを重ねていくことで、みんなにとって過ごしやすい空間が生まれます。学校は学ぶところです。整い、落ち着いた空間は必須です。幸い、脊振小の子ども達は日頃の行動から「集団」「周囲の人々」を意識しているようで、心地よい空間が保たれています。

児童玄関の雨の日の様子です。いつもこのように整然と傘が丸められ、並んでいます。「よい行い」が次の「よい行い」につながりますね。

見つけました。子ども達がよく通る場所に、季節の掲示物。一枚、アジサイを選んでめくるとその日の運勢が・・・。ちなみに本日の私は「ラッキー★(星ひとつ)けがに注意。ろうかは歩こうね」でした。



【　5･6年　宿泊学習　】

６日（木）～７日（金）に、５・６年生が唐津市鎮西町の「波戸岬少年自然の家」にて宿泊学習を行いました。全員参加で、事故やけがもなく、全ての活動が実施できました。２日間ともに天気にも恵まれました。普段、山間部で生活している子ども達にとって、また違った海の風を感じ、磯遊びやカッター体験ができたことは一生の思い出になったことでしょう。

５・６年生がそれぞれのグループに分かれ、声を掛け合って生活を共にし、集団行動のルールを学びました。常に互いのことを思いやり、時間を守っての行動ができたことも素晴らしかったです。

波戸岬に行く前に「松浦川揚水機場」に見学に行きました。唐津市、東松浦郡の生活、産業を支える貴重な「水」について学びました。

磯発見ビンゴ！

拾った石でストーンアート

キャンプファイヤー

団結したカッター体験

～校長室の窓から～

教職〇年の私は、波戸岬にも数十年前!?に行った記憶が。もちろん、その時にも磯遊びやカッター体験をしました。今回も子ども達と一緒に海に入り、海の生き物と触れ合ったりカッターボートに乗ったりと、とても充実した2日間でした。学校ではできないことだらけ。今回も子ども達の活躍を間近で見ることができ、よかったです。それにしてもキャンプファイヤーの出し物のクオリティの高さ・・・。保護者の方々にも見てもらいたかったです。　　よしいえ